



院長  
**伊藤 真理子**  
プロフィール

真理子先生の

# 女性の **さ** **か** **た**

## 子宮頸がん

●(いとう・まりこ) 1986年山形大学医学部卒業。山大病院、篠田病院を経て2005年6月に真理子レディースクリニックを開業。日本産科婦人科学会認定産婦人科専門医。

思い出して欲しいことがあります。子宮頸がんは予防できます！

### 原因はHPV感染

子宮頸がんはヒトパピローマウイルス（HPV）に感染することが原因ということが分かっています。1983年にこのことを発見したドイツの学者はノーベル賞を受賞しています。

ではどういう経緯でHPVに感染するのか？それは性交渉です。

### エイズより高い頻度

女性を対象にしたアンケートで「コンドームを

使わないで心配なこと」を聞いたところ、1番が妊娠で2番がエイズでしたが、妊娠はコンドームだけでなくピルや避妊リングでも防げます。

またHPVの方がエイズよりはるかに頻度は高いのです。子宮がんの原因ですから命に関わる点は同じです。

### 予防接種と検診を

現在、HPVに対する治療法はありませんが、予防接種はありますが、県内では山形市をはじめ多くの自治体が中学生や高校生を対象に無料接種制度を導入しています。子宮頸がん検診もお忘

れなく。県内の検診率は全国でも高い方ですが、それでもまだまだ。山形市の場合、4月から偶数年の方が検診に該当します。2000円台でHPV検査も受けられます。

私も4月で32歳...  
検診行ってみよ!



### 大切な早期発見

HPVに感染しても細胞が変化してもがんに至るまでには時間がかかります。早期発見で前がん状態で見つければ子宮を残すことも可能です。だ

からこそ多くの方に検診を受けて欲しいのです。

### コンドームも忘れずに

何より子宮頸がん予防の基本は、妊娠を望まない性交渉を行う時はコンドームを使うこと。HPVに感染しないためにはこれしかありません。

〈産婦人科〉

**真理子レディースクリニック**

☎023-632-0666 山形市小姓町6-35

●診療時間  
【平日】午前/8時30分～12時  
午後/14時～17時  
【土曜】午前/8時～12時  
●休診日  
日・祝祭日  
木・土曜日は午後休診となります。

